

2027 年 度
共同利用研究計画提案書

※整理番号

年 月 日

京都大学数理解析研究所長 殿

所属部局名・職 名 京 都 大 学 数 理 解 析 研 究 所 助 教

提 案 者 氏 名 (ふりがな) 数 学 研 究 所 数 研 葵

e-mail xxx@xxxxxx

下記のとおり共同研究計画を提案します。
記

1. 研究計画題目 (和文の場合は英文題目名も)	数理解析研究所の研究 Research on Research Institute for Mathematical Sciences		
2. 種 別 (該当種別に○印)	()a. RIMS 共同研究 (グループ型 A) (○)b. RIMS 共同研究 (公開型) ()c. RIMS 長期研究員		
3. 研究代表者 (a. b) 又 は 研 究 員 (c)	(ふりがな) 氏 名 京 都 大 学 数 理 学 部 数 研 葵 氏 名 京 都 大 学 数 理 学 部 数 研 葵 氏 名 京 都 大 学 数 理 学 部 数 研 葵	職 名 教授	
	所属部局名 京都大学理学部		
	e-mail xxx@xxxxxx		
(二人目を置く場合) 研究代表者 (a. b)	(ふりがな) 氏 名 京 都 大 学 数 理 学 部 数 研 葵 氏 名 京 都 大 学 数 理 学 部 数 研 葵 氏 名 京 都 大 学 数 理 学 部 数 研 葵	職 名	
	所属部局名		
	e-mail		
4. 旅費希望額	70 万円	(参考事項記載欄)	
※ 4. 以外の旅費支援の有無及び資金名	有・無	主な支援資金名称	
5. 研究実施予定期間	yyyy/2/30	～	yyyy/4/1
6. 講 究 録 別 冊 別冊刊行について	() 希望する	() 希望しない	(○) 未 定 (いずれかに○)

7. 参加予定者 (職名は略記号 PE(名誉教授), P(教授), AP(准教授), L(講師), A(助教・助手), R(研究員), D(博士学生), M(修士学生), PR(企業研究者), O(その他)) ※女性研究者の氏名横に「+印」をお付け下さい。また、若手研究者 (40 歳未満) の氏名横に「#印」をお付け下さい。オンライン参加予定者の氏名横に「* 印」をお付け下さい。

氏 名	所 属	職 名	氏 名	所 属	職 名	氏 名	所 属	職 名
徳川 家康	東京大	P	H. Keller + # *	Harvard 大	L	新田 義貞	栃木大	M
北条 政子 +	横浜国大	P	金田一 耕介 #	東京大	A	黒田 如水	九州大	M
津田 梅子 +	津田塾大	P	清原 諾子 + #	京都大	A	柳生 十兵衛	奈良女子大	M
S. Holmes	京都大	P	藤原 香子 + #	京都大	A	松尾 芭蕉	三重大	M
H. Poirot	京都大	AP	石川 五右得門 #	大阪大	A	浅井 市 +	滋賀大	M
A. Lupin	東京大	AP	広岡 浅子 +	日本女子大	D	楠本 イネ +	長崎医科大	M
劉 玄德	成都大	AP	上杉 景虎	新潟大	D	M. Curie + *	ソルボンヌ大	M
A. Christie + *	Oxford 大	AP	九条 武子 +	京都女子大	D	J. d'Arc + *	パリ大	M
J. Caesar *	ローマ大	AP	坂本 竜馬	高知大	D	京都 光	京都大	P
新島 八重 +	同志社大	AP	徳川 吉宗	和歌山大	M			
与謝野 晶子 +	大阪大	AP	小野 小町 +	京都大	M			
樋口 一葉 +	青海大	AP	明智 光秀	岐阜大	M			
山内 一豊	高知大	L	木曾 義仲	信州大	M			
足利 尊氏 #	京都大	L	出雲 阿国 +	島根大	M			
藤原 定子 + #	京都大	L	葛飾 応為 +	東京芸術大	M			

8. 組織委員 (なしの場合及び c.RIMS 長期研究員の場合は記入不要)
京都光、北条政子、S.Holmes、A.Christie、数研葵

9. 研究計画概要 (裏面に記載のこと)

研究計画概要

		※整理番号					
研究計画題目		数理解析研究所の研究					
種別 (該当種別に○印)	()a. RIMS 共同研究 (グループ型 A) (○)b. RIMS 共同研究 (公開型) ()c. RIMS 長期研究員						
提案者	数研 葵	研究代表者	京都 光				
目的 (詳細に記入すること) 近年の○○○の理論は×××の分野に一連の新しい知見をもたらした。しかしながら、なお多くの問題が未解決であり、一層の研究が待たれるところである。もちろん $\Gamma = \int_{-\infty}^{\infty} d\phi(x) \exp(-\int L(\phi)d^4x)$ のように数学記号も書くことができます。 $\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{1}{\sqrt{x}} = 0$ そこで、この分野の研究者を招き、研究発表と討論を行ないたい。							
関連する研究の経過 ○○○の概念は、×××の理論において、△△△のために導入された。○○××はこの概念に対する★★★の存在を示したが、☆☆☆については未解決の問題として残っている。ここで突然意味もなく数式を書く。 $\int_C f(z) dz = 0$ ● アイテムその1 ● アイテムその2 一方、□□××は、○○○と、■■■■における@@@との関連を示し、その結果、***の理論においても大きな進展が得られた。							
具体的な計画 このテーマで、xxxx 年 xx 月 xx 日～yyyy 年 yy 月 yy 日まで国際×××会議が開催されるが、その参加者の方に講演をお願いする他、日本国内の研究者にも関連研究の発表をお願いしたい。							
参加予定者の主要な関連する研究業績 (主催した関連研究集会についても代表的なものを記入すること) Ichiro Suuken. <i>On xxxx of yyyy</i>. Journal of zzz, FooBar press. Ieyasu Tokugawa. <i>On Mikatagahara and Sekigahara</i>. Journal of Nonsense, YYY University Press. 参加予定者の主要な関連する研究業績はここに itemize などを用いて書いて下さい。参加予定者の主要な関連する研究業績はここに itemize などを用いて書いて下さい。参加予定者の主要な関連する研究業績はここに itemize などを用いて書いて下さい。							
この計画が国際会議と関連する場合には、その国際会議についてご記入下さい。開催期日、期間 <u>????年??月??日～????年??月??日</u> <table><tr><td>会議名</td><td>日本数研会議??</td><td>開催場所</td><td>東京??</td></tr></table>				会議名	日本数研会議??	開催場所	東京??
会議名	日本数研会議??	開催場所	東京??				
分野 (提案計画の分野を○で囲み、とくに主なもの1つは◎で囲むこと) 数学基礎論、代数学、整数論、幾何学、トポロジー、多様体、函数解析、複素解析、確率論、常微分方程式、偏微分方程式、 ○数値解析、数理物理学、統計数学、◎計算機科学の基礎理論、応用数学、○その他 (×××)							

(注) 記入については、記入要領を参照のこと。